

2019年10月30日

「センター調査」に関するアンケート調査実施について

1 調査目的

平成27年10月からスタートした医療事故調査制度におけるセンターが行う調査(以下、センター調査)は、令和元年10月末までの調査対象事例107例のうち、30例の調査結果報告書を交付している。

今般、制度開始後4年が経過し、これまでの調査に関する業務についてセンターが自ら振り返り、改善を図るために、医療機関、ご遺族及び個別調査部会員を対象に、「センター調査」に関するアンケート調査を実施する。なお、具体的な調査目的は、以下の通りである。

<医療機関及びご遺族>

- ・センター調査及びセンター調査報告書の内容に対する、医療機関及び遺族の認識・受け止め方等を調査することで、改善すべき内容の有無の把握とともに、必要かつ可能な改善を行い、医療機関及び遺族にとって、一層の理解が得られるセンター調査に努めることで、制度定着に向けた一助にすることを目的に、実施する。

<個別調査部会員>

- ・効率的・効果的なセンター調査方法、調査期間の短縮方法及び調査部会員の負担感を調査することで、改善すべき内容の有無の把握とともに、必要かつ可能な改善を行い、今後のセンター調査の効率的運営及び学会推薦により委嘱している個別調査部会員の負担感の軽減化に努めることで、学会からの部会員推薦に際し、引き続き協力が得られやすいセンター調査環境とすることを目的に、実施する。

2 タイムスケジュール（予定）

- ・総合調査委員会検討：9、10月、11月
- ・調査票配布：翌2年2月中
- ・調査票回収：配布後4週間程度で回収
- ・集計分析等：翌2年3月末で回収したものを4月中に集計分析
(4月中に業者による集計、5月中旬までに集計結果のまとめ)
- ・総合調査委員会に結果報告し、同委員会で分析・検討：4月以降

3 調査対象

平成27年10月から令和2年1月末までに交付済（質問期間も終了）となった約40例に関係した次の方々

- (1) 遺族：報告書を交付した遺族

- (2) 医療機関：
- (3) 個別調査部会 部会長、部会員、調査支援医（参考人は除く）

4 調査方法

- (1) 調査票による調査
 - ・センター調査管理番号記載
 - ・選択・自由記述式のアンケート調査票を用いる
 - ・集計は単純集計とクロス集計
- (2) 配布方法：センターより郵送する
- (3) 回収先：センター